

2024年度事業報告書

1. 概況

当会は「医道の昂揚、医学及び医術の発達並びに公衆衛生の向上を図り、社会福祉を増進する事を目的とする」という設立目的に沿って、それぞれの部門別分野において事業の推進を図っております。地域医療に貢献すべく、医師会病院部門においては、当地区の回復期・慢性期を担う施設として、医療病床 100 床・介護医療院 50 床を運営しており、病院内には臨床検査室や CT・MRI 等の高額医療機器をインターネット予約を用いて医師会員の医療機関が共同利用できる様に促進しております。健診部門においては、由利本荘市やかほ市管内の大規模から小規模に至る事業所健診（定期・特殊・特定）を実施。また小学校・中学校・一部高校の学校健診（尿検査・採血検査・心電図検査）、住民検診においては、肺がん・結核・大腸がん・前立腺がん・肝炎ウイルス検診を実施しております。今年度は、新型コロナウイルス感染症の第 5 類移行から社会的にも回復傾向の年度でありました。今後も超高齢化社会・人口減少という社会的背景は物価高騰と相まって、増々厳しく医療業界に重く押し掛かって来ておりますが、「受診者ファースト」の原点に立ち返って事業推進に努める必要があります。

2. 健康診断事業

健康寿命が延伸されてきている現代において、健康診断を始めとした予防医療に対する重要性と期待は高まっております。その一方で「健（検）診を必要とする人の受診率の低さ」「受診機会の少なさ」「高齢化による遠距離受診の回避」「健（検）診機関までの交通の便の悪さ」等々、地方の健診にはさまざまな課題が山積みしております。健診事業が社会の期待・要望に応えていく為には、これらの課題に向き合い解決して行かなければならない。そのためにも病院内健診だけではなく、巡回型健診の受診機会を減らすことなく地域社会に貢献していく必要があります。地域自治体と連携を強化して受診率の向上と待ち時間による受診者のストレス改善を図るため、健診スタッフによる丁寧な説明を行いスムーズな運営に努めました。